

## セミナーのご案内（参加者募集）

すずらん会事務局

今回は、「ルネッセ（再起動）」をテーマに、日本社会の抱える問題への新たな視点を提起し、未来へつなぐ価値づくりを目指す活動に取り組んでおられます大阪ガス エネルギー・文化研究所 所長の池永 寛明 さまにご講演をいただきます。

つきましては、下記の要領で開催いたしますので、ご応募いただきますようお願いいたします。

### 記

1. 日 時 平成30年 2月21日（水）15時00分 ～ 16時30分

2. 場 所 アーバネックス備後町ビル3階ホール

3. テーマ 「これから上方はどうなるのか — 上方のこれまで、今、そして明日を考える」

人生100年、人口減少、超高齢・少子、二極化・多極化、多文化、人工知能、シンギュラリティ、ミニマリズム、インバウンドなど、いま世の中・社会はどうなっているのか、これから社会、産業、暮らし、まち、コミュニティはどうなっていくのか？これらをどう読み解き、基本潮流をどうつかんだらいいのか？

古代より日本の中心であった畿内・上方はどのようにして歴史的に形成され、これまでどう変遷してきたのか？この地が持っていた本質はなにか？近畿の地盤沈下というのが本当にそうなのかをたどりながら、日本と畿内・上方のこれからを考える。

4. 講 師 大阪ガス株式会社 理事 エネルギー・文化研究所 所長  
**池永 寛明（いけなが ひろあき）さま**

#### 池永 寛明さまの

#### プロフィール



1959年生まれ。1982年、大阪ガスに入社後、天然ガス転換部にて勤労をご担当。その後特需営業部、エネルギー開発部、エネルギー計画部などで企画・計画業務を長きにわたってご担当されました。

阪神大震災後に西神戸営業センター、神戸リビングチームで従事され、2008年4月に日本ガス協会へ企画部長として出向されました。

2011年3月11日、東日本大震災当日に大阪ガスにご帰社。北東部エネルギー営業部長。近畿圏部長の要職を歴任され、2016年より現職。中長期の視座に社会構造を編集し、これからの社会・産業のあり方を研究されています。

都市・地域のルネッセ（再起動）、都市・地域文化、エネルギー・コミュニティ、エネルギー・レジリエンス、地域経済・産業、マーケティングなどについて研究・発信活動をおこなっておられます。

5. 参加費 無料

6. 募集人数 100名（ご夫婦での参加OKです。）

・申込み多数の場合は抽選にて受講者を決定させていただきます。

7. 申込方法 裏面の要領によりお申込ください。

以上

申込締切 平成30年 1月26日(金)

平成30年 2月21日開催のセミナー 参加申込み書

セミナー参加希望の方は、下記項目をご記入いただき、ファックス、Eメール、ハガキもしくは本申込み書を、すずらん会事務局までご郵送ください。

1	氏 名 (ご夫婦で参加の場合、 その旨記入願います)	
2	氏 名 コード	
3	郵 便 番 号	
4	住 所	
5	電 話 番 号	

(上記個人情報は講習会の出席案内に使用し、それ以外には公表いたしません。)

すずらん会FAX：06-6264-0445

大阪ガスすずらん会事務局 (申込み先)	
住 所	〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目6-14 アーバネックス備後町ビル
電話番号	06-6264-1566
FAX 番号	06-6264-0445
Eメール	og-suzurankai@osakagas.co.jp